

2019 年度 訪問サービスえごた 事業報告

訪問サービスえごた

管理者 高橋貞子

【事業目的】

- ① 利用者及び家族の尊厳を守り、利用者の立場に立ったケアの提供に努め、QOL を重視し、自立した日常生活を送れるように支援します。
- ② 住み慣れた家で、自分らしく安全で安心できる心のこもったケアに努めます。
- ③ 職員の人材育成と安心して働ける職場をつくっていきます。
- ④ 要介護状態又は、要支援状態にある高齢者に対し、適正な指定訪問介護を提供します。
- ⑤ 稼働を上げるために、新規利用者確保のアプローチを行います。

【事業活動報告】

- ① サービス内容の質を確保するため、よりきめ細やかなサービスを提供し統一した支援や介護ができるように密に現場のヘルパーと連絡を取り合い柔軟な対応を行います。
→利用者が一人・関わっている介護職も一人のため、報告を受け柔軟な対応と統一した対応ができました。
- ② サービスマナーの標準化に努めコミュニケーションの基本態度をしっかりと接遇に力を入れ信頼関係をつくり上げます。
→日々の中で基本態度を見直しながら介護し信頼関係は保っていたと思います。
- ③ ヘルパーを含めひとりひとりの研修計画を建てスキルを向上させます。そして、月1回のミーティングと困難利用者のケース検討を定期的実施しヘルパーがストレスを抱えない職場づくりをしていきます。
→職員が定着できず時間が取れなかったです。
- ④ 自己点検シートを活用し年一回事業の見直しをしていきます。
→今年度はできておりません。
- ⑤ 居宅事業所に出向き訪問サービスえごたを知ってもらい稼働を上げていきます。
→今年度は定期巡回の運営に集中したため稼働は上がっておりません。

【事業実績】

175 時間

→9月からの事業開始になったが介護保険と障害サービスを合算すると達成できた。

【会議開催報告】

・全体ミーティング：毎月

→24 時間ホームケアえごたと一体的に行なう事業であり、職員の定着が難しくできていません。

- ・ケース検討：随時
 - ・他の事業所を含めできている。
- ・管理者会議：毎月
 - 事業所の業務対応により参加できなかった月もあった。

【研修実施報告】

日 付	研 修 内 容	講 師
4 月	法人・事業所 2019 年度事業計画について	高橋
5 月	緊急時の対応について	
6 月	食中毒予防について	
7 月	身体介護実践研修	
9 月	認知症について	
10 月	感染症対策について	
11 月	災害時について	
12 月	プライバシー保護について	
1 月	2019 年度振り返り研修	
2 月	接遇について	
3 月	人権擁護と虐待防止研修	

→職員入職時の対応にとどまりました。